

平成 27 年度あきる野市総合防災訓練概要

目的

東日本大震災以降、被災地の状況や教訓などに鑑み、国や東京都においては、各種被害想定や計画等の見直しが行われている。これらの取組については、いずれも防災の基本は「自助」と「共助」にあるとし、平常時からの防災対策とともに、「自助(自分の身は、自分で守る)」と「共助(発災後の近隣住民による助け合い等)」を促進するため、防災意識の啓発や地域コミュニティの強化に重点を置いている。平成24年4月18日に公表された「首都直下地震等による東京の被害想定」では、あきる野市における被害想定数値も大きく跳ね上がり、現在、市としても減災に向けた取組として「自助」と「共助」意識の高揚と自主防災組織の活動支援、地域防災リーダーの育成に注力しているが、これら市の施策や社会動向を踏まえ、地域住民の防災意識の高揚と災害対応力の強化、地域ぐるみの防災体制の確立、行政・市民・企業及び防災関連機関の緊密な協力体制の下、円滑な応急活動の実現を目的とした総合防災訓練を実施する。

日時

平成27年11月22日(日) 午前8時30分～午前11時30分

※午前8時30分にサイレンを鳴らすとともに、緊急速報メールを送信する。

※サイレンは全国瞬時警報システム(J-ALERT)の特殊なサイレンを鳴らす。

訓練会場

秋多中学校校庭 (メイン会場)

市指定避難場所

一時集合場所

訓練想定

平成27年11月22日、午前8時30分、立川断層帯を震源とするマグニチュード7.4の直下型地震が発生。あきる野市内全域で震度5強から6強までの揺れが生じ、各地域で建物の倒壊や火災が発生したことから、市民生活に大きな被害が生じた。

参加機関

あきる野市、あきる野市教育委員会、あきる野市町内会・自治会、あきる野市防災・安心地域委員会、あきる野市消防団、秋川消防署、陸上自衛隊、福生警察署、東京都水道局、あきる野市赤十字奉仕団、防衛協会、NTT東日本、東京電力株式会社、東京都公園協会、東京都柔道整復師会、あきる野市建設防災協力会、あきる野電設協力会、東京都獣医師会多摩西支部、西多摩緊急災害協力会、武陽ガス株式会社、東京土建一般労働組合西多摩支部、株式会社東京サマーランド

主な訓練内容

- (1) 災害対策本部員等招集訓練
- (2) 災害対策本部設置運営訓練
- (3) 現地災害対策本部設置運営訓練
- (4) 消防団本部運営訓練
 ※無線を活用しての各分団への想定発災地点出動命令、状況報告等
- (5) 情報伝達・収集訓練
 ※防災行政無線及び緊急速報メールによる、災害発生の周知
- (6) 自主防災組織避難訓練
- (7) 災害時要援護者避難訓練
- (8) 安否確認旗を活用した訓練
- (9) 避難状況集約・伝達訓練
 ※防災・安心地域委員会によるメイン会場参集者(地域住民)の避難者リスト作り
 ※無線機等を活用した情報伝達訓練(防災・安心地域委員会等自主防災組織、消防団員及び市職員による各避難所参集人数等の確認と報告)
- (10) 防災技能体験訓練(災害対応力強化訓練)
 消防署員及び防災・安心地域委員会の指導の下、防災コンクールで実施している各種災害対応訓練を参加住民に体験してもらう。
- (11) 給食訓練
 ※陸上自衛隊(朝霞駐屯地第1施設大隊)及び赤十字奉仕団による炊き出し訓練
 ※参加者への配食に際しては、社会福祉協議会ボランティア及び中学生の協力をもらう
- (12) 救急救命訓練
 ※消防署員の指導の下、人命救助に関わる知識と技術習得を目的として実施
- (13) 応急救護訓練
 ※東京都柔道整復師会による、三角巾を用いての応急救護訓練
- (14) 消防団広報活動
 ※消防団活動の広報及び新入団員募集周知活動
- (15) 陸上自衛隊による災害派遣時使用品等の展示
 ※災害派遣時に使用する人命救助セットの展示等

■スケジュール

08:30	サイレン吹鳴 ※J-ALERTによる緊急地震速報放送 [地域] ■安否確認旗を活用した訓練 ■一時集合場所への参集訓練 ☞東秋留、多西及び西秋留地区住民はメイン会場へ参集
08:45	メイン会場参集者受付開始 ☞自主防災組織で集約
09:00	メイン会場訓練開始 ■防災技能体験訓練 ■救急救命訓練 ■応急救護訓練 ■地震シミュレーターによる地震体験訓練 ■展示体験コーナー
09:00 10:30	無線通信訓練 ☞市内各訓練会場から、消防団員による参集人員報告
09:30	参集報告 (自主防災組織⇒総務部長)
10:00	■給食訓練配食 ☞陸上自衛隊及び赤十字奉仕団によるカレーライスの配食
10:30	■道路啓開訓練 ☞建設防災協力会による道路上にある障害物除去活動 ■救助救出訓練 ☞秋多中学校屋上からの救出活動 ■放水訓練 ☞消防署、消防団、自主防災組織、中学生による放水訓練
11:00	講評 ⇒市長、消防署長、福生警察署長、消防団長、議長、防災・安心本部長
11:30	訓練終了、解散

(16) 各種協力団体のブースにおける啓発活動

(17) 避難所運営訓練

※ペット類を避難所に連れてきた場合を想定したケージの設置及び飼い主への啓発用資料等の配置(協力:東京都獣医師会多摩西支部)

(18) 道路啓開訓練

※あきる野建設防災協力会による、道路上にある障害物の除去作業

(19) 救助救出訓練

※ロープによる、秋多中学校屋上からの想定被災者救出活動

(20) 放水訓練

※消防署、消防団、自主防災組織、中学生による、想定火点(秋多中学校校舎)への放水活動

■ その他

- ① 防災技能体験訓練、救急救命訓練及び地震体験訓練は、秋川消防署などによるメイン演習が始まる午前10時30分に訓練終了となります。展示体験コーナーに参加している住民以外は、救助活動訓練及び放水訓練を見学してもらいます。
- ② 午前11時00分に訓練講評を行いますので、災害対策本部テント前の指定された場所へ整列をお願いします。
なお、講評の終了をもって、メイン会場の訓練は終了となります。
- ③ 実施の可否については午前7時00分までに決定し、中止の場合は、防災行政無線で周知します。